

# 上沖洲区とベトナム人の『小さな国際交流』 ふれあい農園を整備



親睦も深め、清々しい笑顔の皆さん



(上) 農地を耕し、石などを丁寧に取り除きました  
(下) 農地を囲む柵も手作りしました

10月8日、上沖洲区（石本雄二区長）は、区内の耕作地を活用し「ふれあい農園」を整備しました。

これは、上沖洲区が昨年から取り組んでいる「小さな国際交流」の一環で、区内在住の株式会社LIXILベトナム人実習生が区の祭りや防災訓練などの行事に積極的に参加し、交流を深めています。

この日は、区民やベトナム人実習生約70人が参加し、協力して農園の整備を行いました。今後、野菜の栽培などをする中で、さらに国際交流が深められていきます。

石本区長は「外国から来た皆さんにも、地域住民として区民とふれあい、融和を図っていくことで、安心・安全な地域づくりにも繋がってくればうれしいです」と話しました。

## 広報ながす11月号目次

- 02P 上沖洲区とベトナム人の『小さな国際交流』ふれあい農園を整備
- 03P 保育所等入所申し込みを受け付けます
- 04P 金魚サミットinながす & 第31回金魚と鯉の郷まつり フォトリポート
- 06P <sup>トピックス</sup>ながすTopics
- 08P おしらせ
- 11P 来てみなっせ 金魚と鯉の郷広場
- 12P 生涯学習コーナー
- 14P ながす未来館・図書館コーナー
- 16P 社協だより もやい
- 18P 保健・子育て情報
- 22P 思い出の1ページ
- 23P ぼくの夢 わたしの夢 長洲小4年 栗原 想暉さん
- 24P focus 西野 守さん



今月の表紙

10月20日、ながす未来館で「金魚サミットinながす」が開催されました。全国有数の産地が集結し、金魚を活かしたまちづくりについて考えるパネルディスカッションなどを実施。美術作家の深堀隆介氏によるライブペインティングがフィナーレを飾り、美しく迫力のある「ながす羽衣琉金」アートが完成しました。

## 防災情報（長洲付近）

### 11月の潮位

大潮期間中の満潮時には、高潮に注意してください。

- 8日☎ 午前9時30分頃、午後9時30分頃
- 23日☎ 午前9時10分頃、午後9時10分頃

※8日、23日の前後は、海面が高くなりますので特に注意してください。

## 人の動き population dynamics

人口	16,088人	( 12人増)
男	7,938人	( 1人増)
女	8,150人	( 11人増)
世帯数	7,153世帯	(14世帯増)

平成30年9月末日現在 ※( )内は、前月比